

研究機関：広島大学

| | |
|-------------|--|
| 研究課題名 | pT1 大腸癌のリンパ節転移の国際共同研究 |
| 研究責任者名 | 広島大学病院 内視鏡診療科 教授 田中 信治 |
| 研究期間 | 2017年11月16日(倫理委員会承認後)～ 2018年 12月 |
| 対象者 | 2009年7月から2016年12月の間に、広島大学病院で内視鏡的・外科的に切除された大腸pT1 癌患者さん。 |
| 意義・目的 | 現在、粘膜下層に浸潤する早期大腸癌 (pT1 癌) の治療方針に関しては、摘出された pT1 癌の病理学的所見を指標とすることが「大腸癌治療ガイドライン」で推奨されています。今回、「大腸癌治療ガイドライン」で推奨される病理学的指標の妥当性を明らかにし、より適切な治療方針を検討することを目的にこの研究を計画しました。 |
| 方法 | 本研究は、診療録(カルテ)情報を調査して行います(研究データの一部は海外に供出します)。カルテから使用する内容は、治療日、性別、治療時年齢、病理所見を含めた病変の特徴、治療内容、リンパ節転移の有無、転移部位、再発時期、最終生存確認日、死亡日、死因です。 (個人を特定可能な情報は解析に用いません) |
| 共同研究機関 | 大腸癌研究会研究施設 広島大学病院に情報を集め防衛医科大学校(統括責任者 上野秀樹)が解析します。 |
| 試料・情報の管理責任者 | 広島大学病院 消化器・代謝内科 診療准教授 岡 志郎 |
| 個人情報保護について | 調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。 |
| 問合せ・苦情等の窓口 | 〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-5537 広島大学病院 消化器・代謝内科 クリニカルスタッフ 田丸 弓弦 |